

|                |  |      |   |      |                 |          |       |  |  |
|----------------|--|------|---|------|-----------------|----------|-------|--|--|
| 科目名<br>(科目コード) | 子どもの健康と安全【1353】<br>子どもの保健Ⅲ【1344】   | 配当年次 | 2 | 担当教員 | 岩上 浩美<br>高畑 みどり | 対象<br>区分 | 夏期・春期 |  |  |
|                |  | 単位数  | 1 |      |                 |          |       |  |  |
| 授業の<br>ねらい     | 1. 小児の成長・発達に応じた適切で実践できる保育・養護の知識と技術の習得<br>2. 小児の健康状態の観察・異常の早期発見・疾病予防・看護についての知識と技術の習得  |      |   |      |                 |          |       |  |  |
| 授業の<br>計 画     | <p>&lt;1日目&gt;…子どものからだについて理解し、実際に赤ちゃん人形を使って体験学習をする。</p> <p>①乳児の成長発達について、粗大運動・微細運動について月齢での変化を理解する。</p> <p>②子どもの成長発達について、客観的に理解するために行う身体測定について、その意味を理解し、実際に測定してみる。</p> <p>③子ども、特に乳幼児に対する養護（抱っこ仕方、ミルクの飲ませ方、排気の仕方など）についてその意味を学び、実際に赤ちゃんの人形を使用し体験する。</p> <p>④子どもの示す様々な症状について、子どもの身体的精神的特徴を踏まえ、子どもの表現方法を考えながら、その対応方法を学ぶ。</p> <p>&lt;2日目&gt;…子どもの病気について理解を深め、実践で生かすことができるようにする。また、より具体的な実践体験を通して、子どもの気持ちを体感する。</p> <p>①子どもの感染症について、子どもの命を守るために保育士ができることを学ぶ。</p> <p>②様々な感染症から子どもを守る予防接種について理解する。</p> <p>③1日目に学んだ養護から沐浴とおむつ交換について赤ちゃん人形を用いて体験し学ぶ。</p> <p>④子どもの食事介助で起こる様々な事故をふまえて、実際に大人が食べさせられる側になって子どもへの食事介助を考える。</p> |      |   |      |                 |          |       |  |  |
| 教科書            | 「子どもの保健Ⅱ」演習 白野幸子著 医歯薬出版株式会社  |      |   |      |                 |          |       |  |  |
| 持参物            | タオル、コップ（陶器でないもの）、スプーン、お茶   |      |   |      |                 |          |       |  |  |
| 評価方法           | 全時間への出席を前提とし、受講態度及び、試験により評価する  |      |   |      |                 |          |       |  |  |

|                |   |      |   |      |      |          |    |    |   |
|----------------|---|------|---|------|------|----------|----|----|---|
| 科目名<br>(科目コード) | 子どもの健康と安全【1353】<br>子どもの保健Ⅲ【1344】  | 配当年次 | 2 | 担当教員 | 福田 順 | 対象<br>区分 | —  | —  | — |
|                |   | 単位数  | 1 |      |      |          | 広島 | 熊本 | — |
| 授業の<br>ねらい     | 子どもの心と身体が健やかに育ち心地善く安心して過ごせる保育環境を整えるために必要な知識と具体的方法を習得する。   |      |   |      |      |          |    |    |   |
| 授業の<br>計 画     | 1.子どもの生活習慣と養護<br>2.衛生管理・事故防止<br>3.体調不良時の援助<br>4.応急処置・救急処置<br>5.感染症対策<br>6.慢性疾患・アレルギー疾患をもつ子どもへの支援<br>7.神経発達症群の子どもへの支援<br>8.健康安全管理の実施体制 |      |   |      |      |          |    |    |   |
| 教科書            | テキストは使用せず、毎回プリントを配布します  |      |   |      |      |          |    |    |   |
| 持参物            | ノート、筆記用具など一般的な受講に必要なもの。<br>(配布プリントを整理するファイルがあると良いかもしれません。)  |      |   |      |      |          |    |    |   |
| 評価方法           | 演習への取り組み姿勢と筆記試験により総合的に評価します   |      |   |      |      |          |    |    |   |

|                |  |      |   |      |         |          |    |   |   |
|----------------|--|------|---|------|---------|----------|----|---|---|
| 科目名<br>(科目コード) | 子どもの健康と安全【1353】<br>子どもの保健III【1344】   | 配当年次 | 2 | 担当教員 | 大久保 真理子 | 対象<br>区分 | 東京 | — | — |
|                |  | 単位数  | 1 |      |         |          | —  | — | — |
| 授業の<br>ねらい     | 1. 子どもの健康と安全を守るために必要なことは何かについて考え理解を深める。<br>2. 保育において適切な保健活動を展開するための基礎的な知識及び具体的な方法の修得をめざす。  |      |   |      |         |          |    |   |   |
| 授業の<br>計 画     | 1.子どもの健康管理 ①日常の健康観察のポイント<br>②身体計測の方法及び発育の評価<br>③3歳未満の子どもへの保健的対応<br>2.感染症対策 ①保育現場における感染症対策<br>②感染症発生時と罹患後の対応<br>3.保育現場での事故 ①原因と対応<br>②事故防止対策<br>4.傷病への対応 ①子どもにみられやすい傷病と対応処置<br>②救命救急法<br>③アレルギー疾患とその対応<br>④与薬 |      |   |      |         |          |    |   |   |
| 教科書            | 教科書は使用しません。(授業中に参考となるプリントを配布します。)  |      |   |      |         |          |    |   |   |
| 持参物            | 筆記用具のみ。<br>実習も行います。動きやすい服装で、髪や爪なども実習の妨げにならない配慮をして下さい。  |      |   |      |         |          |    |   |   |
| 評価方法           | 受講態度、実習評価表などの提出物を総合して評価します。  |      |   |      |         |          |    |   |   |